

みやぎGPN活動報告 6.25

今回の内容

SDGsマルシェ 主催:学校法人尚綱学院大学



今年のSDGsマルシェは、31団体による32ブースが出展。企業や各種団体はもちろん、県内の高校からの出展も過去最高数の15校となりました。みやぎグリーン購入ネットワークは、昨年に引き続き7会員が参加してネットワークの幅広い活動をPRしました。参加団体は、宮城県、仙台市、エコライフサポート(株)、(有)千田清掃、ココヨ東北販売(株)、NPO法人水守の郷七ヶ宿、NPO法人環境会議所東北。昨年と同じく入賞を果たし将来性部門優秀賞を受賞しました。



宮城県さんは、循環型社会推進課から宮城県グリーン製品のパネルと製品の展示を行いました。(写真左上) 仙台市さん(写真中央)は、参加者に白熱灯とLED電球の発電に係るエネルギーを体感する手回し発電体験キットを持ちみ省エネの重要性を体感してもらおうコーナーと伊達武将隊の動画上映。写真右上は、昨年参加できなかった千田清掃さんが、バイオディーゼルの製造フローのパネル展示と廃油からバイオ燃料100まで実物を展示し廃食油のリサイクルを見える化してくれました。熱心な参加者が立ち止まり担当者にかなり突っ込んだ質問をしていました。エコライフサポートさん(写真下中央)は、昨年同様、阪神淡路大震災で開発された環境に良く、水を使わない洗剤「エコキーン」の展示販売を実施し、主婦や家族連れに人気をえていました。そして、事務局長一押しサプライドッグ(写真下右)ココヨ東北販売さんからサプライドッグの実物をお借りして展示。大学やオフィスにPRし関心を集めていました。NPO法人環境会議所東北からはギター弦のリサイクル、回収ボックスとチラシが展示されました。

